

2月12日（金） 知事会見

1 全県の感染警戒レベルを引き下げ

2 当面の懸念と対応

2-1 感染の再拡大

- 皆様へのお願い(年度末、年度始の対応検討)
- 感染防止対策を改めて徹底
- 変異株への対応
- ワクチン接種の円滑な実施

2 当面の懸念と対応（つづき）

2-2 経済活動の停滞

- 店舗等が取り組む安心対策を支援
- 安心対策に取り組む事業者をみんなで応援
- 段階的需要喚起策の実施
- 支援策等の相談窓口

3 その他

- 南信地域に宿泊療養施設を開設
- 新型コロナ業務のための非常勤職員募集(61名)

全 県

レベル3(警報) ⇒ レベル2(注意報)

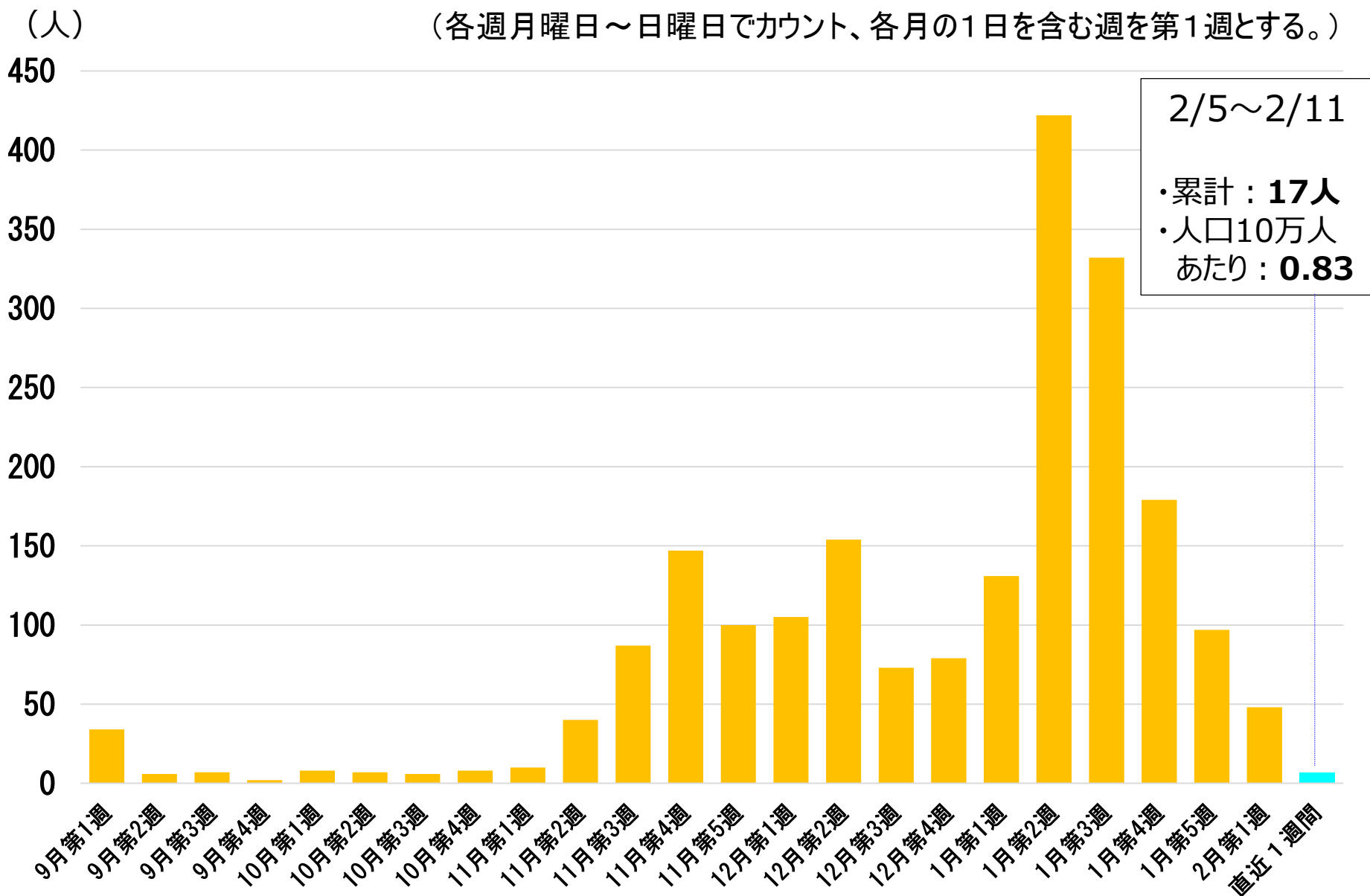
北アルプス圏域及び白馬村

レベル4(特別警報Ⅰ)及びレベル5(特別警報Ⅱ)
⇒ レベル2(注意報)

※ 全県レベル2(注意報)は以下は11月11日以来。

「第3波は収束しつつある。県民・事業者の皆様に感謝。」

1-2 全県の1週間あたりの新規陽性者の推移(9月以降)

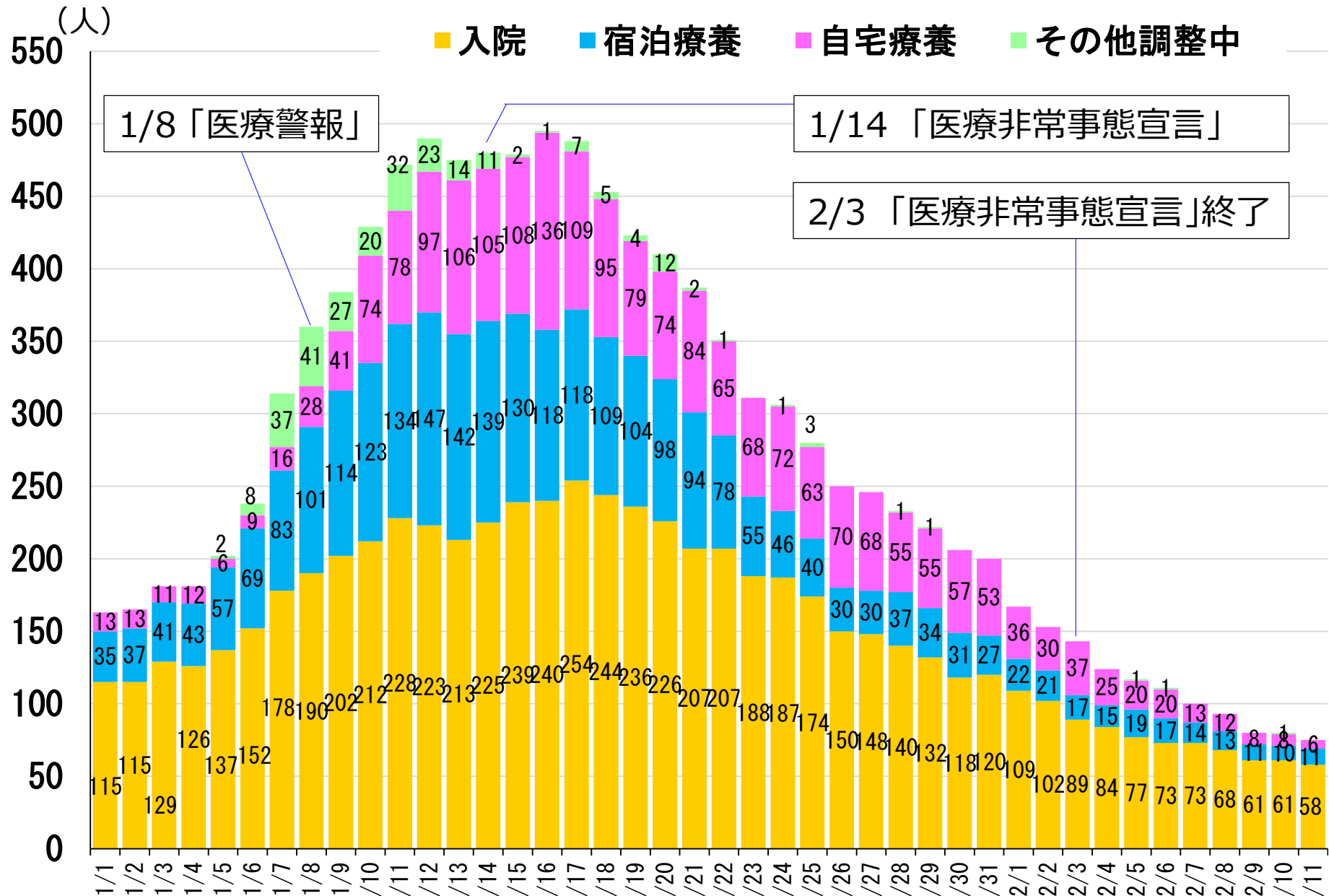


1-3 北アルプス圏域の直近1週間の新規陽性者数の状況

(人)

		2/5 (金)	2/6 (土)	2/7 (日)	2/8 (月)	2/9 (火)	2/10 (水)	2/11 (木)
北アルプス圏域	陽性者数累計	24	24	24	22	11	10	5
	人口10万人当たり累計	42.61	42.61	42.61	39.06	19.53	17.75	8.87
白馬村	陽性者数累計	16	15	15	14	8	7	4

1-4 療養者数の推移 (日別集計、各日とも20時時点の状況)



1-5 病床利用の状況

(2月11日(木) 20時現在)



病床占有率(全国統一の算定方法)

病床全体(病床数:434床)	13.4%
重症者用病床(病床数:49床)	2.0%

【参考】病床逼迫度(長野県の独自指標)

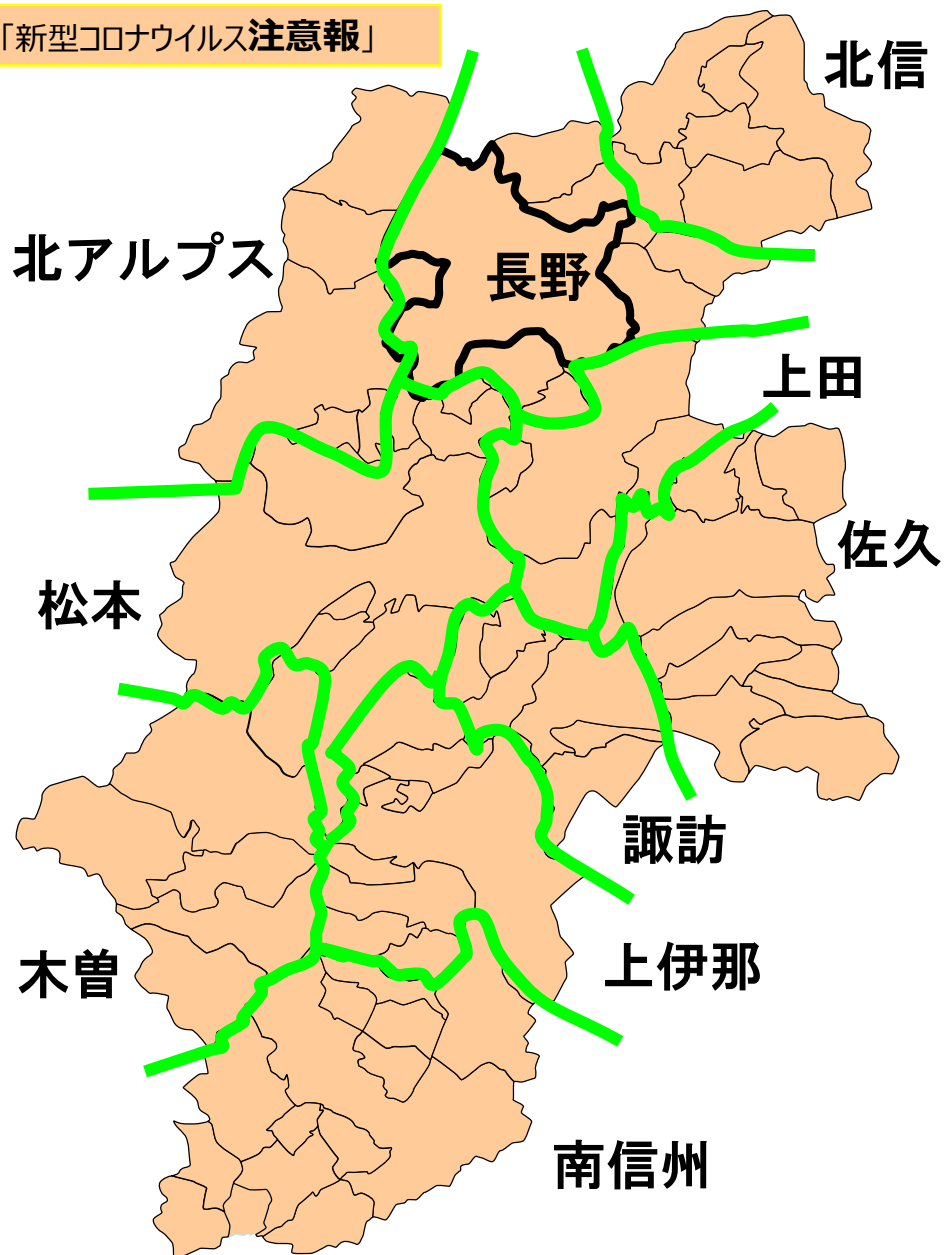
病床		入院者数※	病床逼迫度
中等症・ 軽症者用 (385床)	一般病床(370床)	54人	14.6%
	専門病床(15床)	0人	—
重症者用 (49床)	一般病床(42床)	1人	2.4%
	専門病床(7床)	0人	—
実質病床利用率		55人	12.7%

※ 434床以外の病床で入院している3人を除く。

1-6 感染警戒レベルの状況

「新型コロナウイルス注意報」

2/12現在



「当面の懸念」

懸念1

感染の再拡大

→ **引き続きの感染防止対策を。**

- ・ 10都府県で「緊急事態宣言」の発出が継続
- ・ 変異株の存在（長野県でも陽性者が確認される）

懸念2

経済活動の停滞

→ **県民の支え合いにより、感染リスクを抑えつつ経済活動を。**

- ・ 感染再拡大やGo Toトラベル停止の影響を受け、飲食店等の利用が控えられ、飲食業等は極めて厳しい状況。
- ・ 宿泊施設は例年に比べて7～8割減、スキー場は4～5割減で、休業（一部休業）している施設もあり、極めて厳しい状況。

2-1-1 感染再拡大への懸念に対する対応

1 県民の皆様への下記のご願いは継続

- (1) 緊急事態宣言が発出されている地域(特定都道府県)との往来は控えて。(特措法第24条第9項)
- (2) 会食(自宅や職場等も含む。)の際は、感染防止に十分注意。普段会わない方との会食は特に注意。
- (3) 人との距離の確保やマスク着用、手指消毒等、基本的な対策を改めて徹底を。高齢者や基礎疾患のある方は特に注意。

○ 今後検討の上、人の移動が活発になる「年度末、年度始」における注意事項の呼びかけを行ってまいります。

2 感染防止対策を改めて徹底

- 感染リスク10分の1県民運動（2月下旬スタート）
- 「新型コロナ対策推進宣言」のアップグレード
（3月上旬を目途にスタート）
- スノーリゾートの安心確保対策の実施
 - ・ Go To トラベル遵守項目の再確認、職場・従業員寮の感染対策の徹底
 - ・ 全てのスキー場が取り組む感染対策“コロナに負けるな！3「ない」宣言”
 - ・ 感染が疑われる観光客の移送体制の確保

2-1-3 感染再拡大への懸念に対する対応

3 ウイルス変異株への対応

- 感染力が強いとされている変異株について、長野県環境保全研究所において、2月下旬からスクリーニング検査を行う。
- 当面、同一感染事例の中から一部抽出した陽性者の検体を検査対象とする。
- スクリーニング検査を円滑に実施するため、対象とする検体の収集などについて医療機関や民間検査機関等と連携体制を構築する。
- スクリーニング検査で変異株の疑い例が確認された場合には、国立感染症研究所において解析を行い確定する。

2-1-4 感染再拡大への懸念に対する対応

4 ワクチン接種の円滑な実施

・ ワクチン接種体制整備連絡会議を設置(2/10)

来週、第1回連絡会議を開催予定

- ワクチン接種に関する情報共有、課題解決策の検討、関係者間の調整
 (※ 国通知等関連情報の提供、接種体制の整備状況(スケジュール等)、課題等の収集)
- その他、ワクチン接種に関する諸事項の検討・調整等を行う

・ 医療従事者向け接種のスケジュール

2/12、2/15	県内26か所に「ディープフリーザー」を設置
2/12現在	厚生労働省において、ワクチンの承認の可否を審議中
2月下旬	信州上田医療センターで国の先行接種実施

- **店舗等が取り組む安心対策を支援**
- **安心対策に取り組む事業者をみんなで応援**
- **段階的需要喚起策の実施**
- **支援策等の相談窓口**

2-2-1 経済活動停滞への懸念に対する対応

1 店舗等が取り組む安心対策を支援

安心確保が来客増につながることから、感染防止対策に誠実に取り組む事業者をしっかりと支援。

○ 「新型コロナ対策推進宣言」のアップグレード

○ 飲食店に対するアクリル板の配布

○ 安心対策に対する財政的支援

- ・ ものづくり・商業・サービス補助金への上乗せ(補助率2/3→8/10)
- ・ 小規模事業者持続化補助金への上乗せ(補助率3/4→9/10)

【目的】 ウイズコロナ、ポストコロナに向けた中小企業、小規模事業者のニューノーマルに対応した低感染リスク型ビジネスへの取組を支援

【内容】 想定事業規模:100万円～1,500万円 補助率:8/10～9/10 以内(国・県合わせて)

【想定支援件数等】 約1,100件 (予算額:4億円)

2-2-3 経済活動停滞への懸念に対する対応

2 安心対策に取り組む事業者をみんなで応援

コロナは思いやりと支えあいで乗り越える あかりをともそう キャンペーン



しあわせ信州公式アカウント

(1) **信州のがんばるお店応援プロジェクト**

- ・ハッシュタグ **# 信州のがんばるお店を応援します** をつけて投稿を
(投稿内容：店舗名、店舗のある市町村名、写真の説明、一言コメント)
- ・「**宿泊補助券2万円分**」(抽選で50名、県内で利用可能)をプレゼント

(2) **NAGANOマルシェ**
の優れた県産品を
お得な価格で販売

詳細は
後日
**ご期待
ください**



NAGANO
マルシェ



(3) 「**がんばる事業者応援チーム(仮称)**」が事業者の皆様を支援

2-2-3 経済活動停滞への懸念に対する対応

3 段階的需要喚起策の実施

○ 県民限定の観光誘客事業を再開

(1) 県民支えあい 家族宿泊割

最大
60%
Off

2/12
予約開始

対象期間 2/19 (金) ~ 3/31 (水) の宿泊

(2) スキー場リフト券を50%割引

対象期間 2/19 (金) ~ 5/31 (月) 予定



※ 参加する宿泊施設やスキー場では感染防止対策を徹底

○ 県内外の感染状況を踏まえ、更なる事業実施を検討

(「信州の安心なお店」利用クーポンの発行 など)

2-2-4 経済活動停滞への懸念に対する対応

4 支援策等の相談窓口について

- 国、県等では新型コロナで影響を受ける事業者・労働者の皆様に様々な支援策を用意。下記の窓口にご相談を。

支援制度	相談窓口
雇用調整助成金	産業・雇用 総合サポートセンター (県地域振興局 商工観光課、 労政事務所)
休業支援金 等	
中小企業融資資金 等	
中小企業等事業再構築補助金(上乘せ補助)	
ものづくり・商業・サービス補助金(上乘せ補助)	
小規模事業者持続化補助金(上乘せ補助)	

3 新型コロナウイルス感染症関連業務に対応していただく 非常勤職員(会計年度任用職員)募集します。



(1)	任用予定人数	61名(本庁33名、現地機関24所・28名の合計)
(2)	業 務	・ 補助金等の申請受付 ・ 新型コロナ対策に係る会議運営の補助 等
(3)	任用期間	3月上旬 ~ 9月末日(目途)
(4)	任用形態	会計年度任用職員(フルタイムまたはパートタイム)
(5)	募集開始	2月12日(金) ~
(6)	応募方法	各募集機関へ履歴書のご提出をお願いします。 (各地域のハローワークにおいても求人情報をご覧いただけます)
(7)	選考方法	書類審査及び個別面接(勤務する機関で実施)